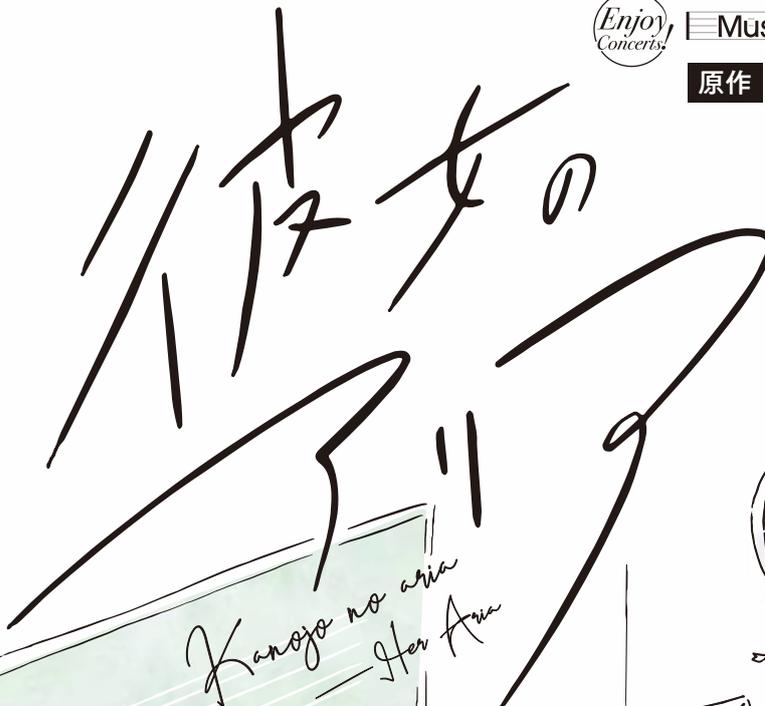


原作 森絵都

中学・高校生向け

『アーモンド入りチョコレートのワルツ』(角川文庫刊)収録
『彼女のアリア J.S.バッハ<ゴルトベルグ変奏曲>より』

Based on: MORI Eto, "Kanojo no aria—Her Aria: from J.S.BACH's Goldberg Variations"
in Almond iri chocolate no waltz (Kadokawa Bunko)



Kanojo no aria
Her Aria



ぼくの不眠症
彼女の嘘
つないだのは
バッハの旋律

2025年(令和7年)

10月24日(金)

19:00開演(18:30開場)

10月25日(土)

14:00開演(13:30開場)

Fri, Oct 24, 2025 19:00 (Open 18:30)

Sat, Oct 25, 2025 14:00 (Open 13:30)

東京文化会館
小ホール

Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

演出: 生田みゆき
作編曲: 根本卓也

藤谷: 北川理恵
ぼく: 久米俊輔
ダンス: 中村 蓉、野口卓磨、長谷川 暢
ピアノ: 森下 唯
*第2回東京音楽コンクールピアノ部門第2位

Direction: IKUTA Miyuki
Composition and Arrangement: NEMOTO Takuya

Fujitani: KITAGAWA Rie
The Boy: KUME Shunsuke
Dance: NAKAMURA Yo, NOGUUCHI Takuma, HASEGAWA Toru
Piano: MORISHITA Yui
*2nd prize of Piano section at the 2nd Tokyo Music Competition

[曲目]
J.S.バッハ: ゴルトベルグ変奏曲
及び他の作品から選曲・抜粋

Music to be performed
J.S.BACH: Goldberg Variations, BWV988
and more pieces including those excerpts to be selected

チケット発売日: 6月21日(土) On Sale Date: Sat, Jun 21

■料金
S席 5,500円 A席 4,400円 B席 2,200円
25歳以下(全席共通) 2,200円 18歳以下(全席共通) 1,100円

S5,500yen A4,400yen B2,200yen
Under-26s 2,200yen Under-19s 1,100yen Under-26s & 19s prices apply to all seat categories.

主催: 東京都/東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)
助成: 文化庁文化芸術振興費補助金
文化庁(劇場・音楽堂等機能強化推進事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業))
独立行政法人日本芸術文化振興会

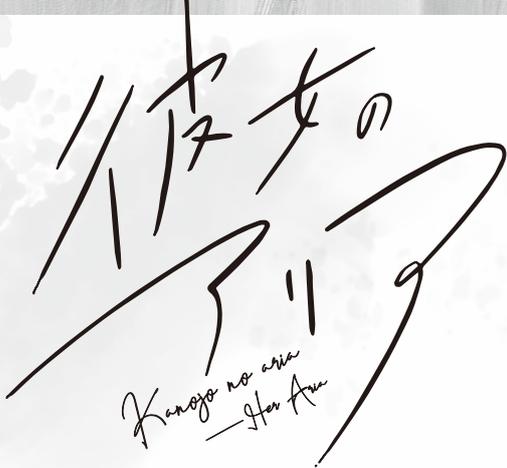
企画制作: 東京文化会館 事業係 X@tbunka_official

■チケットのお申込み
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 t-bunka.jp
Tokyo Bunka Kaikan Box Office (Available in English)
チケットぴあ t.pia.jp
イープラス eplus.jp/t-bunka/
ローソンチケット l-tike.com

*B席は東京文化会館チケットサービスのみ取扱い。
*25歳以下・18歳以下席をご購入の方は、公演当日に年齢が確認できるものをお持ちください。
確認する場合がございます。
*やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。
*未就学児の入場はご遠慮ください。
*託児サービス(要予約・有料・定員あり・10/17(金)17時締切)があります。
イベント託児・マザーズ: 0120-788-222



[原作] 森絵都『アーモンド入りチョコレートのワルツ』(角川文庫刊)収録『彼女のアリア』・S・バッハ<ゴールドベルグ変奏曲>より]]
Based on: MORI Eto, "Kanojo no aria—Her Aria: from J.S.BACH's Goldberg Variations" in Almond irl chocolate no waltz (Kadokawa Bunko)



中学3年生のぼくは不眠症に悩まされ、母から「ゴールドベルグ変奏曲」のCDを渡された。J.S.バッハが不眠症患者のために書いたと言うこの曲を、ぼくは気に入った。中学最後の球技大会の日、不眠症でへろへろのぼくは、大会から逃げ出して旧校舎に向かう。その時「ゴールドベルグ変奏曲」が聴こえてくる。旧音楽室を覗くと、ピアノを演奏していたのは藤谷だった。悩みを打ち明け合い、親しくなる2人。藤谷の家庭では色々大変なことが起こってる。でもなんだか少し現実離れしているような気がして…
文学×音楽×演劇×コンテンポラリーダンスのコラボレーションから生まれる全く新しい舞台作品。



演出
Direction

生田みゆき
IKUTA Miyuki

文学座演出部所属、演劇ユニット「理性的な変人たち」メンバー。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。2010～2014年、「ペーター・コンヴィチニュー オペラ演出ワークショップ」(滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール主催)に参加。主に演劇とオペラの現場に関わりながら研鑽を積む。近年の演出作品にバスタナ演劇上演シリーズ『占領の四人たち』、『アナムー・オブ・ア・スーサイド—死と生を巡る重奏曲—』、『燃える花嫁』など。第31回読売演劇大賞優秀演出家賞、令和5年度芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。



作編曲
Composition and Arrangement

根本卓也
NEMOTO Takuya

東京藝術大学大学院修士課程(指揮)及び国立リヨン高等音楽院(通奏低音)修了。新国立劇場ほか、オペラ公演の音楽スタッフを務めながら、チェンバロ奏者としても活動。作曲家としては、渡仏時代にキャリアを開始し、これまでにオペラ数曲をはじめ、声楽曲を中心に発表を続ける。2016年、サクセス・歌とのトリオ(Nemo Concertato)で、谷川俊太郎の詩に寄せたCDブック『大人のための俊太郎』を上梓(アルテス音楽出版刊)。2024年には静岡県舞台芸術センター(SPAC)で演劇版『ばらの騎士』の音楽監督を務め、劇伴の分野では今回が第2作となる。
HP: <https://nemototakuya.info/>



俳優
Actor

北川理恵
KITAGAWA Rie

『アニー』ジュリア役でデビュー後、ミュージカル、ストレートプレイ等数々の舞台に出演。またアニメ『プリキュア』シリーズのTV・映画主題歌歌唱など歌手としても活躍。主な出演:『二都物語』、『Bye Bye My Last Cut』、『RUN TO YOU』、『スウィーニー・トゥッド〜フリート街の悪魔の理髪師』、『天使にラブ・ソングを〜シスター・アクト』、『ラ・マンチャの男』、『オリバー』、『屋根の上のヴァイオリン弾き』、『シャボン玉とんだ宇宙までとんだ』(以上ミュージカル)、『人間合格』(こまつ座)、『マンザナ、わが町』(こまつ座)、等多数。



俳優
Actor

久米俊輔
KUME Shunsuke

東京都出身。2021年、文学座附属演劇研究所入所、2024年に準座員となり、現在に至る。
(主な出演作品)
舞台『カテナ』(ひめゆりピースホール)、『Mother〜特攻の母 鳥濱トメ物語〜』(新国立劇場小劇場)、『オイディプス王』(バルテノン多摩)、『ボイスオーバー』(新・ドキュメント太平洋戦争1943 国家総力戦の真実)(NHK)、MV『一日数秒の良いシーン』(ハシリコミーズ)など。



振付・ダンス
Choreography and Dance

中村 蓉
NAKAMURA Yo

早稲田大学在学中にコンテンポラリーダンスを始める。国際芸術祭あいち2022、シビウ国際演劇祭など国内外でダンス作品を上演。演劇公演やオペラ作品のほか、サンリオピューロランドのショー『財ダンス』など幅広く振付を手掛ける。近年では東京二期会ニューウェーブ・オペラ劇場『セルセ』、『デイダミア』の演出・振付を担当。日本全国で市民参加作品の創作や学校アウトリーチを実施、演劇集団円『円・演劇研究所』身体表現クラスを担当するなど、身体表現の普及と育成にも力を入れている。横浜ダンスコレクションEX2013審査員賞、第5回エルスール財団新人賞などを受賞。



ダンス
Dance

野口卓磨
NOGUCHI Takuma

俳優。千葉県出身。これまで野田秀樹、山田由梨、山本卓卓、藤田善宏、下司尚実、蓬葉竜太らの演出する演劇・ダンス作品に出演。2019年に文化庁新進芸術家海外研修制度によりフランス(パリ、エタンプ)に留学。フィリップ・ゴロリエフ演劇学校で演出と演技、俳優教育を学ぶ。現在、淑徳大学人文学部表現学科の兼任講師(演劇分野)も務め、演劇教育にも携わっている。



ダンス
Dance

長谷川 暢
HASEGAWA Toru

2009年和太鼓奏者として活動開始。2012年ダンスカンパニーCo.山田うんにダンサーとして所属。ダンス作品・演劇・ミュージカルへの出演、パフォーマンス演出、海外芸能家とのコラボ、作詞作曲など活動は多岐に渡る。2019年和太鼓+ダンスユニット(まだこぼやし)設立。打楽器とダンスを全員兼任、同時展開するパフォーマンスで精力的に活動中。個人としても『ダンス×太鼓』の作品創作、ワークショップ、日本の郷土芸能リサーチやレジデンス活動を通して、あらゆるものを幅広く『繋ぐ異物』としての表現を追求している。



ピアノ
Piano

森下 唯
MORISHITA Yui

第2回東京音楽コンクール
ピアノ部門第2位

ピアニスト・作曲家。クラシック分野を中心に演奏活動をするほか、スタジオ・ミュージシャンとしても多くのレコーディングに参加。ほか、映像作品等への楽曲提供や文筆まで幅広く手がけている。ソロ・アルバムに『アルカン ピアノ・コレクション』(ALMRECORDS)シリーズなど。ゲーム、アニメの公式アレンジアルバム等多くの編曲、演奏を担当し、動画サイトでの活動から生まれた『ピアノト公爵』名義でクレジットされることも。東京藝術大学卒業、同大学大学院修了。調布国際音楽祭アソシエイト・プロデューサー。東京藝術大学非常勤講師(指揮科演奏研究員)。

[スタッフ]

脚本: 鎌田エリカ 振付: 中村 蓉
舞台美術: 松生紘子 衣裳: 藤谷香子
照明: 稲葉直人(アート・ステージライティング・グループ)
音響: 末廣友紀(東京文化会館)
舞台監督: 浅沼宣夫(ザ・スタッフ)
演出助手: 伊奈山明子

青少年招待

【対象】中学3年生・高校1年生

【人数】各公演50名、合計100名(申込多数の場合は抽選)

応募期間・応募方法等、詳細はウェブサイトにて発表いたします。



- JR上野駅公園口より徒歩1分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線 上野駅より徒歩5分
- 京成電鉄京成上野駅より徒歩7分

シアター・デビュー・プログラム

成長段階に合わせた題材を取り上げ、クラシック音楽と他ジャンルがコラボレーションしたオリジナルの舞台作品を、一流アーティストを起用して小学生と中学・高校生に向け、企画・制作するプログラムです。幼少期に音楽ワークショップや子供向けコンサートを経験した子供達が小学生、中・高校生へと成長するに伴い、次のステップとして「舞台芸術」による「初めての劇場体験」のプログラムをお届けします。また、学校でのアウトリーチの実施や対象年齢を絞った招待枠を設定することで、幅広い児童・生徒が生舞台に触れられる機会を創出していきます。